



# 中央区地域福祉計画 推進協議会だより

第14号  
平成25年3月31日  
編集/発行  
中央区地域福祉計画  
推進協議会事務局  
電話：043-221-2150

みんなで作ろう、支え合い安心して暮らせる中央区

## 「中央区ふくし・防災ガイド&マップ」が完成しました！ ～オリジナルの防災マップも作れます～

前号でご案内しました、「中央区ふくし・防災ガイド&マップ」が完成しました。

「中央区ふくし・防災ガイド&マップ」は、株式会社ゼンリン（以下「ゼンリン」）が、千葉市社会福祉協議会中央区地区部会連絡会（以下「中央区地区部会連絡会」）ならびに中央区役所と共同で作成したものです。

2010年3月に発行し好評だった「千葉市中央区くらしの安全・安心マップ」をさらに発展させ、サイズもA4版からB4版へ、縮尺も全ページ1/5,000に統一され、公共施設等の福祉情報、避難場所などの防災情報を掲載しています。

ふくしマップとして、相談できる人の家、配達してくれるお店、こども110番の家などを地域でマップに落としていただくほか、ゼンリンが提供する中央区全域の詳細な地図上に、住民の方がそれぞれの自主防災計画（自宅周辺の避難場所や避難ルート等）を書き込んで独自の防災マップを作成できることが特徴です。

広告スポンサーの協力により作成した他、中央区の各地区部会を通じて区民の皆様からお寄せいただいた千葉市社会福祉協議会の会費の一部を財源としています。

なお、中央区役所地域振興課が防災情報の調査費用を負担しています。

「中央区ふくし・防災ガイド&マップ」は、地区部会から町内自治会を通じて、または公共施設にて、区民の皆様無料で配付していますので、ぜひご利用ください。



ご家族や地域の防災・見守り活動にご利用ください



千葉市社協  
マスコットキャラクター  
ハーティちゃん



## 合言葉は“実行”！

第2期中央区地域福祉計画は、中間点をむかえました



### 平成24年度第5回地域福祉計画推進協議会を開催 ～推進協議会の2年間を振り返って～

平成25年3月13日、平成24年度第5回中央区地域福祉計画推進協議会（以下「推進協」）が開催されました。

推進協では、第2期中央区地域福祉計画が始まった平成23年度から、委員によるそれぞれの立場からの情報交換や議論が活発に行われてきました。

特に、「地域ボランティアの拠点づくり」など9つの重点項目に関しては、4つの分科会にわかれ、達成目標や具体的な活動の手順について話し合われました。

また今回が、現推進協委員の任期2年間の最後の会議となりました。

この2年間を振り返り、武井雅光委員長は会議の中で「各地域で様々な取組みが始まってきていることを心強く感じます。実際に事業を進めていくうえでは、まだ困難もたくさんあると思いますが、ぜひ諦めずに、これからも本来の地域福祉計画の目的に沿った事業を進めていければと思います」と述べました。

また、志村区長からは「地域の方が地域の課題を解決していくという時代の中、第2期中央区地域福祉計画は中間点の2年間が終了しましたが、皆さまのおかげで、中央区では先進的な取組みがだいぶ進んだのではないかと思います。まだ残り2年間の計画期間がありますので、引き続きご協力をお願いします」との挨拶がありました。

平成25年度からは、また新たに地域で活動している団体等から推進協委員が選出され、計画の推進のための議論が始まります。

### 地域で様々な活動が芽吹きました ～「みんなで創る中央区づくり」～



中央区地域振興課では、平成24年度から中央区地域福祉計画の重点項目である「見守り体制をつくる」を推進するために、区民が主体的に行う見守り活動に対して、活動資金の補助を行いました。

平成24年度は、白旗台地区部会、川戸地区部会、松波見守り隊、緑町中学校区西千葉地区町内自治会連絡協議会が補助を受け、それぞれの地域に合った方法での見守り体制づくりを進めています。既に具体的な活動を始めた地区や、平成25年度4月から開始予定の地区など様々です。

具体的な活動の様子等は、次号以降にお伝えしていく予定です！

地域福祉計画推進協議会だよりは、町内自治会を通じて回覧します。

町内自治会に加入されていない集合住宅等については、お申し出いただければ管理組合代表者等へ郵送いたします。（各戸への配布はいたしません。）

また、保健福祉センター、区役所、公民館、市民センター等でも閲覧できます。ご希望の際は、下記までご連絡ください。

【問い合わせ】中央区地域福祉計画推進協議会事務局 電話：043（221）2150